

保護者様

西九州大学附属 三光幼稚園

令和 6 年度 三光幼稚園の運営に関する保護者アンケート結果について (ご報告)

標記の件につきまして、令和 6 年度に実施した保護者様へのアンケートの中から、園運営に関連する事項についてご報告いたします。ご多用の中ご協力いただき心よりお礼申し上げます。頂いたご意見については、真摯に受け止め、できるものから改善をしていきたいと思っております。

アンケートの質問 I

園では、行事や保育内容について、毎年振り返りや見直しを行いながら取り組んでいます。気づきや提案等があれば教えてください。

アンケートの質問 II

その他、園に対するご要望などがありましたら、お聞かせください。

I・IIの項目に関して、たくさんのご意見を頂きありがとうございました。

園の運営に関して、多くのお礼の言葉を頂きました。また、園の運営がより向上するようにご意見も頂きましたので、下記のように報告いたします。今後ともどうぞご協力をよろしくお願い致します。

ご意見①

子供が楽しみにしていた大きなおまつり広場が無くなったことは残念だったが、それに代わるごっこ遊び、お茶会ができたのはよかったです。クラスでのごっこ遊びの活動内容が違うので、他のクラスはどんなことをしているのか等が少しずつ HP 等で紹介はされていたが、もっと知りたかったです。

回答①

ご意見ありがとうございます。「おまつり広場」がなくなって残念という意見は、複数の保護者より意見を頂いております。「おまつり広場」をなくした経緯につきまして、少しご説明させていただきます。

本園では、平成 29 年改訂の『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』をもとに、現代の子ども達の成育環境や発達を考えた教育・保育が提供できるよう、園内研修や園外研修等で学びを深めております。

その中で多くの保育者が子どもの意志を受けとめ、子どもを主体とした保育を大切にしていきたいと感じるようになりました。長時間を園で過ごす子ども達にとって、やりたいことを見つけ夢中になって取り組める環境を整え、新しいことにも挑戦していく意欲や態度を育成するためには、園の行事や活動内容を一度子どもの立場に立って見直し、子どもの思いが活かされた保育にしていくことが重要です。

その一段として、6 年度より「おまつり広場」という行事をなくすことにしました。行事を分解して、一つ一つの活動に分け、子ども達が楽しい経験やそこで見られていた子どもの育ちはなくならないように、しています。規模はクラス単位になっても、おもちゃ屋、ゲーム屋、ジュース屋、パン屋、抹茶屋等、クラスの子供達が出来たいお店屋さん開店に向けての準備や、買い物をするための作品作り等々、様々

な活動が入ってきます。その過程で、子どもの発想力、発言力、行動力、協同的な力、表現力など様々な育ちを伸ばしていくことが、子ども主体の保育の特徴です。

6年度は、保育者の方がドキドキしながら子ども達の活動を見守っていましたが、どの子どもも生き生きとして取り組み、楽しむことができました。達成感も大きかった様です。クラスごとの活動ではダイナミックにはいきませんが、規模は小さくてもどの子どもも楽しんでいる様子や、担当がゆとりをもって個々の育ちを見ることができていました。ご意見にあったクラスごとの遊びや活動の発信が不十分だった点があったかもしれませんが、7年度は、それぞれのクラスでどのようなことが盛り上がっているのかをより多く、深く発信していく工夫をしていけるように考えていきます。

ご意見②

思い出ファイルは毎年購入になっているが、家庭によっては、中身を抜いてファイルは一冊で済ませたい家庭もあるかと思う。希望者のみ毎年購入にして欲しい。

回答②

ご意見ありがとうございます。ご意見をもとに協議した結果、希望者のみの購入については、希望調査や銀行の手続き等の事務作業が複雑になり難しいと考えますので、幼稚園在園中1冊のみの購入で済むよう、新入園児の方のみ購入という形で行うことは6年度より可能と判断いたしました。年度末には、その年度の新入園児には「思い出ファイル」に作品を挟んで、進級児は簡易的に綴じた1年間の作品をお持たせしようと思います。進級児の方には、お手数をおかけしますが、持ち帰った作品をご自宅で保管していただいている「思い出ファイル」に挟んでいただきますようお願いいたします。

ご意見③

行事、参観等では、形式の確立された「お仕事」の様子だけでなく、クラス担任が子どもをどう捉えて、自由活動の環境や活動を展開しているのかが見える工夫が欲しいと思います。

回答③

ご意見ありがとうございます。三光幼稚園では、モンテッソーリ教育を取り入れた保育を行っているので、在園中に一度は「お仕事」に取り組んでいる様子を参観していただきたいと考えております。今後の参観の内容を見直し、クラスでの活動の様子を見ていただけるような参観も増やしていきます。

ご意見④

遠足は春か秋の2回ではなく1回でいいと思う。

回答④

ご意見ありがとうございます。春の遠足は、クラスの先生や子どもたち、保護者の方との親睦も兼ねて計画しております。秋の遠足は、仲良くなった友達と園外で楽しく遊ぶこと、秋の自然と親しむ目的で行っています。春と秋の目的が違うので、遠足は2回行いたいと考えておりますが、最近は両親共働きの家庭も増え、年少・ひよこ組については2回の遠足を保護者同伴でしていただきましたので、今年度より春のみ保護者同伴とし、秋の遠足は園内で子どもたちと保育者で遠足を楽しむよう計画いたします。なお、子ども達が楽しみにしている弁当持参についてはご協力をお願いいたします。

ご意見⑤

クラスで嘔吐下痢やその他の感染症などの感染者が1人でも出た場合、お知らせしてもらえたら、家庭保育が可能な日はお休みさせて様子を見る、などが出来るのと思う。感染しましたと報告した時に、クラスで流行っていて…と事後報告があり、感染する前に知りたかったなと思うことがよくある。

回答⑤

感染状況について、随時報告ができておらず、申し訳ありませんでした。現在、れんらくアプリ内の『本日の体調不良による欠席状況』にて、体調関係での欠席人数がクラスごとに分かるようになっております。今後は、アプリの方でこまめに確認をしていただきますようお願いいたします。

ご意見⑥

作品展は、心がワクワクする展示で素敵でしたが、クラスごとに展示数の偏りがあるかなと感じました。場所が限られているということもあるので仕方がないとは思いますが、なるべく平等に展示していただけると（クラスごと）良いかなと感じました。

回答⑥

ご意見ありがとうございます。作品展に関しては、昨年度が初めての試みでした。保護者の方々から頂きましたご意見も参考にして、今年度はより子どもたちの1年の遊びの様子が伝わるような内容にしたいと考えております。クラスの偏りも出ないように、場所や掲示の仕方を工夫していきます。

ご意見⑦

家ではなかなか野菜を食べませんが、給食では野菜を食べるようなので、可能であればコールスローや人気の給食のレシピをお便りに載せて欲しいです。

回答⑦

ご意見ありがとうございます。給食のメニューに関しては、ご要望があれば、食育便りに掲載をしていきます。来月号に、コールスロー（園で子どもがよく食べている「フレンチサラダ」）のレシピを載せますので、ぜひご覧ください。

ご意見⑧

連絡帳など、クラスの担任の先生によって、写真が添付されてあったり、されてなかったりの差が激しいように思います。

保護者からの記入がなくても今日行った活動を書いてあるクラスと未記入のクラスがあるようなので、経験年数など限らず、毎日ではなくていいので、写真などを通して園での様子を知れたら嬉しいです。

回答⑧

ご意見ありがとうございます。できるだけ、保護者の方にクラスでのお子様の様子を色々な手段でお伝えできるようにと、どの担任も考えております。保護者の方の立場から、写真が添付されている方がお子様の様子がすぐに分かり写真で様子を知りたいというご要望が多いようなので、担任の保育業務に支障のない程度で、週1回はクラスでの様子を写真でお伝えできるように努力していきたいと思っております。

ご意見⑨

佐賀バルーンフェスタのキッズデーに参加させてほしい。バルーンフェスタは佐賀ならではだし、他園では実施しているところが多いようです。人数が多いのはわかりますが、年長児だけとかで行くのはどうでしょうか？

回答⑨

ご意見ありがとうございます。これまでも保護者様よりご要望を頂き、前向きに検討しているのですが、距離が遠いこと、開催時間や引率者の確保、バスの運行に支障が出るなど、まだ解決できておりません。何らかの方法で、バルーンの見学やバルーン体験ができないか検討していきたいと思えます。